

# 協働事業評価シート

実施年度	平成 30 年度
提案種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型
事業の名称	座敷ぼうき製作技能伝承者の育成事業
団体名	難波田城いきものがかり
担当課名	難波田城資料館

## 【推進委員及び庁内委員による総合評価】

結果	協働事業の評価
○	当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。
	ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。
	協働事業として、うまく機能しなかった。
協働事業に関する総評	<p>技術という無形文化を将来に残すことは簡単なことではありませんが、実施団体と市がそれぞれの得意分野を生かし、ぼうき職人の掘り起こしやハウキモロコシ栽培用畑の確保など、技能継承のために必要な環境が整えられ、体制が着実につくられています。</p> <p>市民にとっても、自分たちの住む街に伝わる伝統や文化に触れ合うよい機会になり、また、受け継いでいこうという意欲のある人材の発掘ができたことなど、評価できると思います。</p> <p>事業の周知に関しては、新聞やテレビ、地域FMなど様々なメディアで取り上げられ、富士見市のPRにつながったと感じられました。</p> <p>今後、技能として後世に残るようになるまで継続していくためには、他市のように、小学校等と連携し、教育課程への位置づけ等、子どもたちを巻き込むことが効果的であると考えます。これからの事業の発展に期待しています。</p>

